

<p>★学校の教育目標　夢に向かって やさしく かしこく たくましく</p> <p>★目指す学校像（ビジョン） 「笑顔いっぱい 夢いっぱい わくわく夢が丘小学校」</p> <p>【めざす児童・生徒像】 ①集団の中で自分がどうあるべきを考え、行動できる児童 ②（重点目標）自ら問い合わせ、思考・判断・表現したことを生かせる児童 ③人との関わりや地域を大切にする児童</p> <p>【めざす学校像】 ①授業と学校生活が楽しい学校（教育の充実） ②当たり前のことが当たり前にできる学校（凡事徹底・組織的な取組） ③学校を開き、情報の共有化に努める学校（家庭、地域社会と連携）</p> <p>【めざす教師像】 ①児童一人一人を大切にし、児童理解と指導力を進んで学ぶ教師 ②組織（チーム夢が丘小）として協働する教師</p>				★重点計画の概要 『保護者、地域から信頼され、安心して子供をあずけることができる学校』 ① 授業と学校生活が楽しい学校（教育の充実） ② 当たり前のことが当たり前にできる学校（凡事徹底・組織的な取組） ③ 学区を開き、情報の共有化に努める学校（家庭、地域社会と連携・協力）
領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標
学び 確かな学力の定着を図り、授業が楽しい学校		教師が「教える」授業から、児童が「主体的・対話的に深く学ぶ」学習への転換を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決学習や体験活動を自ら見出し、見出した問題を協働学習・対話的な学習を通して解決することで、「深い学び」へとつなげる。</li> <li>「問題解決型・探求型の授業」「協働学習の導入」「指導と支援と評価の一体化」を図り、「学力の定着」と「読み解く力」を育成する。</li> </ul>	4 「問題解決型・探求型の授業」を学期に2回以上実施した教員が90%以上
				3 「問題解決型・探求型の授業」を学期に2回以上実施した教員が80%以上
				2 「問題解決型・探求型の授業」を学期に2回以上実施した教員が70%以上
				1 「問題解決型・探求型の授業」を学期に2回以上実施した教員が70%未満
学び 確かな学力の定着を図り、授業が楽しい学校		<ul style="list-style-type: none"> <li>意図的・計画的な授業実践により、一人一人の確かな学力の向上を図る。</li> <li>学習者用端末やICT機器を積極的に活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「習得」＝ねらいを板書で示し、1時間のねらいを全員が達成する授業を推進する。</li> <li>「活用」＝習得したことを日常生活で活用するような場面を設定する。</li> <li>「言葉と体験」＝言葉と体験を重視した教育活動を展開する。自分の言葉で表現できる児童を育成する。</li> <li>学習者用端末やICT機器を授業に積極的に活用する。</li> </ul>	4 学習者用端末やICT機器を週に3回以上活用した授業を実践した教員が90%以上
				3 学習者用端末やICT機器を週に3回以上活用した授業を実践した教員が80%以上
				2 学習者用端末やICT機器を週に3回以上活用した授業を実践した教員が70%以上
				1 学習者用端末やICT機器を週に3回以上活用した授業を実践した教員が70%未満
学び 確かな学力の定着を図り、授業が楽しい学校		<ul style="list-style-type: none"> <li>自ら学ぶ家庭学習の習慣化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員の専門性を生かした授業交換を行う。</li> <li>家庭学習の事例を児童や保護者に示し、児童が苦手なことや興味、関心があることに取り組めるようにする。</li> </ul>	4 授業の交換を行い、自らの専門性を生かした授業を実践した教員が90%以上
				3 授業の交換を行い、自らの専門性を生かした授業を実践した教員が80%以上
				2 授業の交換を行い、自らの専門性を生かした授業を実践した教員が70%以上
				1 授業の交換を行い、自らの専門性を生かした授業を実践した教員が70%未満
学び 確かな学力の定着を図り、授業が楽しい学校		<ul style="list-style-type: none"> <li>体力向上の意識を高める。</li> <li>健康・安全教育の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロング中休みや体力向上の取組、なわとび週間などを実施し、運動の日常化を図り、体力の向上を図る。</li> <li>事故防止の徹底と教育環境の整備を図り、児童が安全で楽しい学校生活が送れるようにする。</li> </ul>	4 体力向上や健康・安全教育を意識して指導した教員が90%以上
				3 体力向上や健康・安全教育を意識して指導した教員が80%以上
				2 体力向上や健康・安全教育を意識して指導した教員が70%以上
				1 体力向上や健康・安全教育を意識して指導した教員が70%未満
生活 当たり前のことが当たり前にできる学校		ルールや約束を守り、正しい言葉遣いができる児童を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>毅然とした指導で、善悪の判断力を育成する。</li> <li>登校時、昇降口での挨拶を実施し、主体的な挨拶を励行する。</li> <li>美しい言葉、正しい言葉遣いについて継続的に指導しつつ、児童のお手本になるような言動を心掛ける。</li> </ul>	4 「凡事徹底」「率先垂範」を意識して指導した教員が90%以上
				3 「凡事徹底」「率先垂範」を意識して指導した教員が80%以上
				2 「凡事徹底」「率先垂範」を意識して指導した教員が70%以上
				1 「凡事徹底」「率先垂範」を意識して指導した教員が70%未満
いのち 自他の「いのち」を大切にする学校		考え、議論する道徳授業を実践し、「いのち」や思いやりを大切にする豊かな心の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>考え、議論する道徳授業を実践したり、交換授業を行ったりして道徳教育の更なる充実を図る。</li> <li>道徳授業地区公開講座では、保護者・地域の方とともに「いのち」について考える授業を展開する。</li> </ul>	4 考え、議論する内容を目指し、交換授業を学期に5回以上実践した教員が90%以上
				3 考え、議論する内容を目指し、交換授業を学期に5回以上実践した教員が80%以上
				2 考え、議論する内容を目指し、交換授業を学期に5回以上実践した教員が70%以上
				1 考え、議論する内容を目指し、交換授業を学期に5回以上実践した教員が70%未満
いのち いじめの未然防止、早期発見、早期対応を組織的に行う学校		いじめはしない、させない、傍観しない、正しい心と優しい心を育む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校いじめ対策委員会を中心に、組織的に対応する。</li> <li>月一回のアンケートや道徳授業などを通して、児童が相談しやすい環境を整える。</li> <li>代表委員会や学級活動を通して、児童自らが「いじめをやめさせない」環境を構築する。</li> </ul>	4 いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めた教員が90%以上
				3 いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めた教員が80%以上
				2 いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めた教員が70%以上
				1 いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めた教員が70%未満
地域 学校を開き、情報の共有化に努める学校（家庭・地域社会と連携・協力）		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の教育力を学校の教育活動に生かす。</li> <li>学校と家庭・地域との絆を深め、信頼される学校を構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域人材や施設、文化等を生かした教育活動を推進する。</li> <li>学校によりの充実を図り、教育活動の様子を定期的に発信する。</li> </ul>	4 地域に関する学習や交流、体験活動を計画通り実施した教員が90%以上
				3 地域に関する学習や交流、体験活動を計画通り実施した教員が80%以上
				2 地域に関する学習や交流、体験活動を計画通り実施した教員が70%以上
				1 地域に関する学習や交流、体験活動を計画通り実施した教員が70%未満

※評価指標・評価基準は、2の段階を現状としています。